



「ESG投資と受託者責任、パフォーマンスに関する議論」

講師：湯山 智教（ゆやま とものり）様

東京大学公共政策大学院特任教授

日時：2020年3月17日（火） 15:00～16:30

会場：東京証券会館 9階会議室

東京都中央区日本橋茅場町1-5-8

東京メトロ 東西線・日比谷線 茅場町駅下車（8番出口）

【講演要旨】

近年、ESG投資が隆盛しているが、特に機関投資家にとっては、その受託者責任（フィデューシャリー・デューティ）と投資パフォーマンスの関係についても気になるところだろう。本講演では、ESG投資と受託者責任の関係に関する内外の考え方をレビューするとともに、受託者責任という観点からESG投資パフォーマンスに関する研究動向のサーベイについて紹介する。

【講師プロフィール】

東京大学公共政策大学院特任教授。博士（商学、早稲田大学）、慶應義塾大学大学院修了（修士、政策メディア）。1997年三菱総合研究所、2001年金融庁入庁。監督局、米国OCC、総務企画局、日本銀行金融市場局、財務省理財局、証券監視委事務局等を経て2017年より現職。日本証券アナリスト協会認定アナリスト。

《主な著書等》

- ・「ESG開示スコアとパフォーマンス」（証券アナリストジャーナル、2019年10月号、共著）
- ・「ESG投資のパフォーマンス評価を巡る現状と課題」『資本市場リサーチ』2019年冬季第50号（特別号）85-112頁、2019年2月、みずほ証券株式会社・日本投資環境研究所
- ・『金融資本市場のフロンティア』（中央経済社、2019年、共編著）
- ・寄稿「イノベーションとベンチャーファイナンスの現状と課題—年金基金等の機関投資家参入、規模拡大、非上場株式市場のビジネスモデル多様化などが望まれる—」『月刊資本市場』（2019年10月号、共著）
- ・「リスクプレミアムを勘案した市場における期待インフレ率の抽出に関する実証分析」（現代ファイナンスNo.39、2017年、共著）
- ・“Using survey data to correct the bias in policy expectations extracted from fed funds futures.” *Journal of Money, Credit and Banking* 41.8(2009):1631-1647. (共著)他

【申込み】

参加費：無料 申込みはWeb(<http://www.camri.or.jp>)からお願いいたします。

FAXで申し込むことも可能です。詳細については、裏面をご覧ください。

<個人情報の取扱いについて>

- ご提供いただいた個人情報は、講演会・セミナーの実施目的にのみ限定して利用いたします。
- 法令等の定めに基づく場合、人の生命、身体又は財産の保護のために必要とする場合をのぞいて、個人情報を第三者へ提供することはありません。
- 個人情報の取扱いに関する問い合わせは、下記のお問い合わせ先をお願いいたします。
- お申込みの際は、当財団の「個人情報保護方針」(<http://www.camri.or.jp>)をご確認ください。

参加をご希望される方は、下の<講演会参加申込書・出席票>にご記入のうえ、当研究会あてFAXを送信してください。

<講演会参加申込書・出席票>	
法人名	
部署・役職	
フリガナ	
氏名	
TEL(注)	
E-mail(注)	
※当日は本用紙を受付にご提出ください。 (注) やむを得ない事情による中止等緊急連絡が必要となる可能性があります。必ずどちらかのご記入をお願いいたします。	

- ◆先着順にて承り、定員になりましたら締め切らせていただきます。
- ◆お送りいただいたFAXについて、受付確認は行っておりませんのでご了承ください。
- ◆当研究会HPから講演会の参加申込みができます。(URL <http://www.camri.or.jp>)
- ◆本講演会の録音・撮影等を行うことは、ご遠慮ください。
- ◆会場内での飲食はご遠慮ください。
- ◆お問い合わせ先：公益財団法人 資本市場研究会 調査企画部 [TEL03-3667-3528](tel:03-3667-3528)

FAX : 03 - 3669 - 1765

公益財団法人 資本市場研究会 講演会	
講演テーマ	ESG投資と受託者責任、パフォーマンスに関する議論
講師	湯山 智教(ゆやま とものり)様 東京大学公共政策大学院特任教授
日時	2020年3月17日(火) 15:00~16:30
会場	東京都中央区日本橋茅場町1-5-8 東京証券会館 9階会議室 東京メトロ 東西線・日比谷線 茅場町駅下車(8番出口)